

# 第56回日本小児保健学会

56<sup>th</sup> Annual Meeting of The Japanese Society of Child Health

すくすく育て、こころとからだ

## プログラム

会 期：平成21年10月29日(木)～31日(土)【3日間】

会 場：大阪国際会議場

〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-51

TEL：06-4803-5555(代表) FAX：06-4803-5620

URL：<http://www.gco.co.jp/japanese.html>

会 頭：大藺 恵一(大阪大学大学院医学系研究科 小児科学 教授)

事 務 局：大阪大学大学院医学系研究科 小児科学

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-2

TEL：06-6879-3932 FAX：06-6879-3939

学会URL：<http://www.congre.co.jp/56jsch/>

### 【プログラム委員】

西田 勝、永井利三郎、服部 益治、岡本 伸彦、酒井 規夫、和田 和子、大藺 恵一



# — ご 挨 拶 —

## 日本小児保健学会開催のご挨拶

第56回日本小児保健学会を2009年10月29日(木)～31日(土)、大阪国際会議場で開きます。大阪で開くのは、第2回大会の当時の大阪大学小児科 西沢教授以来だそうで、実りある会にしたいと考えております。メインテーマは「すくすく育て、こころとからだ」です。小児の根本的な特徴であります、こころとからだの成長をサポートしたい気持ちからこのように決定させていただきました。小児保健学会は、小児医療に従事する医師、看護師、保健師および養護教諭をはじめとする教育関係者が集まる学術集会ですので、小児に関して多面的な討議がなされる事が期待されます。特に小児科医にとっても、病気主体ではなく子ども自身および家庭・学校を中心とする子どもを取り巻く環境に関して考える事ができる会ですので、貴重な体験ができるものと考えております。

29日には大阪小児保健研究会第50回記念講演との合同シンポジウムを予定しており、記念講演として山崎麻美先生（国立病院機構大阪医療センター副院長）、道上洋三さん（朝日放送パーソナリティ）、浅井春夫先生（立教大学教授）、藪内佐斗司先生（大阪出身の彫刻家、東京藝術大学大学院教授 せんとうんの生みの親）にお話いただきます。また、特別講演として、中村安秀先生による「こどもの健康に国境はない（Child health without borders）」、招待講演として、田尻由貴子看護師長による『「このとりのゆりかご」が問いかける いのち』、および、船戸正久先生による「新生児医療の進歩と生命倫理—いのちを慈しむ医療を求めて—」があります。その他、小児虐待関連などたくさんのシンポジウム、教育講演を企画しております。今回、はじめてポスター発表の場を設けました。発表される方は、時間を指定しておりますので、その間ポスターの前にお立ちいただき、活発な御討論をしていただければ幸いです。

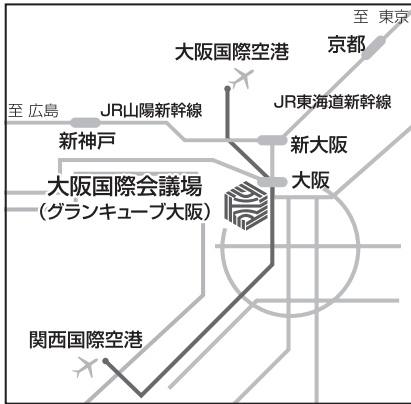
いろいろと不慣れな点があり、御迷惑をおかけすると思いますが、皆さんとともに充実した学会になるよう頑張りたいと思いますのでよろしく願いいたします。

2009年7月 第56回日本小児保健学会  
会頭 大藪 恵一  
(大阪大学大学院医学系研究科小児科学)

# 会場までのアクセス・会場周辺図

大阪国際会議場 〒530-0005 大阪市北区中之島5丁目3番51号  
 (グランキューブ大阪) TEL:06-4803-5555(代表) FAX:06-4803-5620

## ■ 空港・新幹線より



## ■ 関西国際空港からJR大阪駅まで

- JR関空特急(はるか)でJR「大阪駅」まで約55分
- 空港リムジンバスでJR「大阪駅」まで約60分

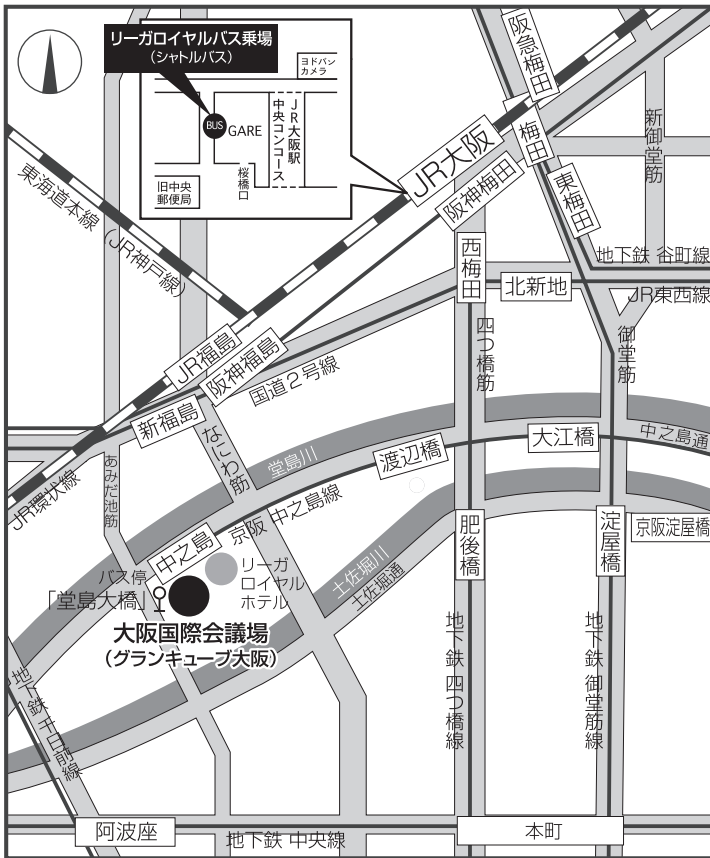
## ■ 大阪空港(伊丹)からJR大阪駅・淀屋橋駅まで

- 空港リムジンバスでJR「大阪駅」まで約30分
- 大阪モノレールより「千里中央駅」にて大阪市営地下鉄御堂筋線に乗り換え、「淀屋橋」駅まで約45分

## ■ 新幹線(新大阪駅)から淀屋橋駅まで

- 地下鉄御堂筋線「新大阪駅」より「淀屋橋駅」まで約10分

## ■ 周辺アクセス

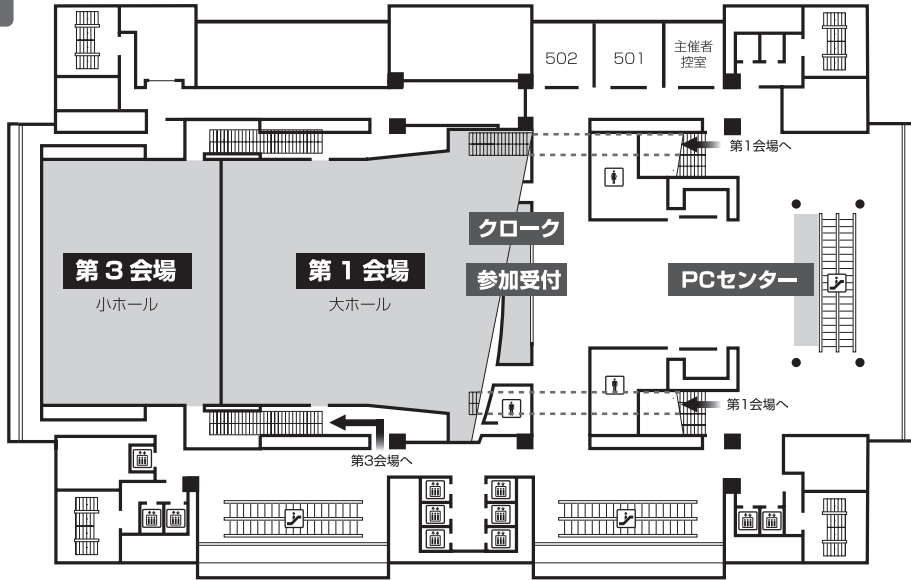


## ■ 大阪国際会議場 周辺アクセス

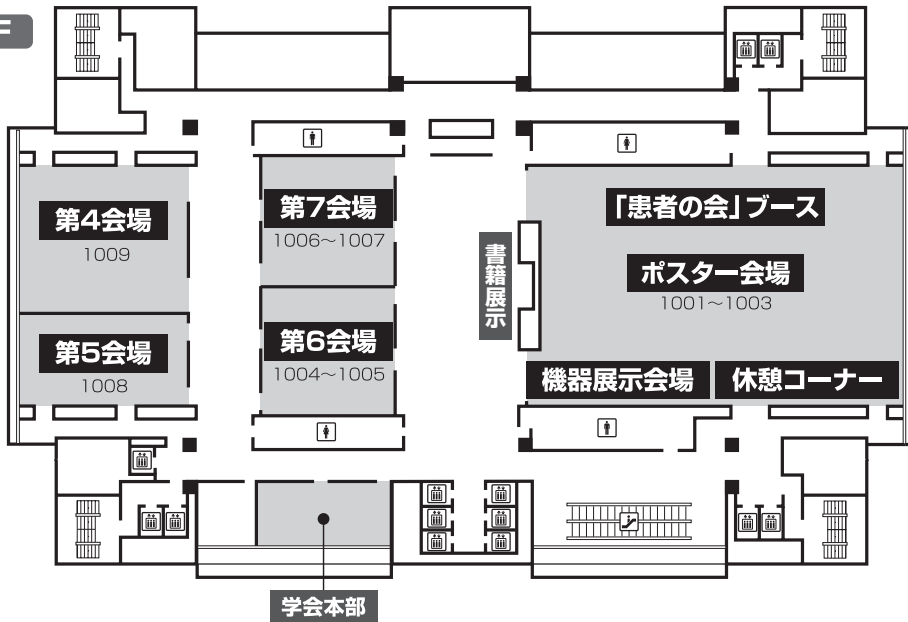
- JR「大阪駅」・阪急「梅田駅」より、地下鉄御堂筋線で「淀屋橋駅」下車後、京阪電車中之島線「大江橋駅」にて乗り換え、京阪電車中之島線「中之島駅」から徒歩 約1分
- JR「大阪駅」駅前バスターミナルから、大阪市バス【53系統 船津橋行】または【堪55系統 鶴町四行】で約15分「堂島大橋」バス下車すぐ
- JR大阪環状線「福島駅」から徒歩 約10分
- JR東西線「新福島駅」【2番出口】から徒歩約10分
- 阪神電鉄「福島駅」から徒歩 約10分
- シャトルバスが、「リーガロイヤルホテル」とJR「大阪駅」桜橋口の間で運行しており、ご利用いただけます。

# 会場案内図

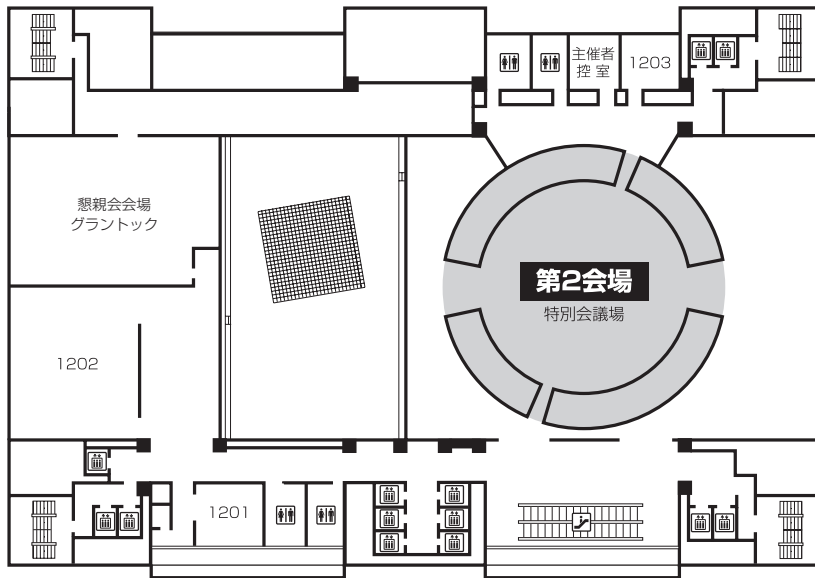
5F



10F



12F



# 参加者へのご案内

## 1. 登録・受付について

### (1)登録

本学会に参加される方は、必ず事前あるいは当日に登録手続きをしてください。登録後に発行するネームカード（登録証）は、再発行はいたしませんのでご注意ください（お忘れになった場合や紛失された場合には再度登録していただきます。）

学会開催期間中、会場内ではネームカードを必ず着用してください。ネームカードホルダーは、学会当日総合受付にご用意いたします。

尚、学会開催期間中、日本小児保健協会入会ご希望の際は、総合受付にて入会手続きを受付いたします。

### (2)登録費・講演集代・懇親会費

種別	金額
参加登録費	10,000円（事前8,000円）
講演集代	3,000円
懇親会費	5,000円

※学部学生（証明書が必要です）3,000円

### (3)事前参加登録(2009年9月15日締切)

事前参加登録をされた方には、ネームカード（登録証）、および事前に講演集購入をしていただいた方で、事前発送をご希望の方には講演集を送付します。尚、講演集購入をしていただいた方で事前発送をご希望ではない方には引換券を送付しますので、当日窓口にて引き換えてください。

尚、締切日（2009年9月15日）以降に入金手続きをされた場合は、当日登録の扱いとさせていただきますので、学会当日総合受付にて払込金受領書をご提示ください。

## 2. 会場について

会場内でのスライドの写真・ビデオ撮影、講演音声の録音、携帯電話の呼び出し音などはお控えください。また、会場内での飲食、喫煙は所定の場所をお願いいたします。

会場内での参加者の呼び出し、伝言は行いません。

## 3. その他

### (1)会員懇親会

日時：10月30日(金) 18：00～

会場：グラン・トック（大阪国際会議場内 12F）

〒530-0005 大阪市北区中之島5丁目3番51号

TEL：(06)4803-5555(代) / FAX：(06)4803-5620

会費：お一人様 5,000円…事前参加登録時にお申込できます。

当日の受付も可能ですが、定員になり次第締切らせていただきますのでご了承ください。

～大阪名物、くだいおれ太郎が遊びに来ます。いっしょに記念撮影をしませんか？～

### (2)単位

本学会の参加は、日本小児科学会専門医・認定医制度の取扱いで10単位が認められます。

### (3)託児所

10月29日(木)から31日(土)の期間中、学会参加者の方を対象に、託児所を開設します。

※完全予約制となっておりますので、ご予約のない場合にはご利用いただけません。

託児所のスペースの関係上、定員になり次第締め切らせていただきますので、予めご了承ください。

■利用日時 10月29日(木) 13：00～18：30

10月30日(金) 8：30～18：00

10月31日(土) 8：00～14：30

- 会 場 セキュリティー確保の為、お申込者のみにご案内いたします。
- 申込方法 本学会ホームページ「託児所のご案内」ページにあります利用規約をお読みのうえ、株式会社アルファ・コーポレーションまで直接メールでお申込ください。
- 申込締切日 10月21日(水)
- お問合せ先 株式会社アルファ・コーポレーション  
(ABA：全国ベビーシッター協会正会員)  
http://www.alpha-co.com  
受付センター TEL：(075)212-7555  
E-mail：yoyaku@alpha-co.com

#### (4)機器展示

学会期間中、大阪国際会議場 10F 会議室1001～1003（ポスター会場）にて行います。

#### (5)患者会ブース

学会期間中、大阪国際会議場 10F 会議室1001～1003（ポスター会場）にて行います。

#### (6)休憩コーナー

学会期間中、大阪国際会議場 10F 会議室1001～1003（ポスター会場）にてご利用いただけます。

#### (7)ビジネスセンター

学会期間中、大阪国際会議場 11F ビジネスセンター（有料）をご利用ください。

#### (8)大阪小児保健研究会との合同シンポジウム 大阪小児保健研究会第50回記念講演

日時：10月29日(木) 13：30～18：00（予定）

会場：第1会場（大阪国際会議場 5F 大ホール）

#### (9)市民公開講座

日時：10月31日(土)

14：00～16：00 市民公開講座1「すくすく育て—こころとからだ」

16：10～17：20 市民公開講座2「子育てにもっと笑顔を」

会場：第1会場（大阪国際会議場 5F 大ホール）

#### (10)DENVERⅡ 講習会

日時：10月29日(木) 13：00～

会場：第3会場（大阪国際会議場 5F 小ホール）

※事前申込制です。詳細は、日本小児保健協会へお問合せください。

TEL：03-3359-4964、FAX：03-3359-4906

#### (11)ランチョンセミナー

お弁当とお茶が提供されます。事前申込制ではありませんので、当日会場前にお並びください。

### 各種委員会・その他会議

理事・支部長会	10月29日(木)	15：00～16：00	第2会場	12F	特別会議場
代議員会	10月29日(木)	16：00～16：30	第2会場	12F	特別会議場
総会	10月30日(金)	11：30～12：00	第3会場	5F	小ホール
学校保健委員会	10月30日(金)	12：00～13：00		5F	501
小児救急の社会的サポートに関する委員会	10月30日(金)	12：00～13：00		5F	502
平成22年度幼児健康度調査委員会	10月30日(金)	12：00～13：00		7F	701
予防接種・感染症委員会	10月30日(金)	12：00～13：00		7F	702
編集委員会	10月30日(金)	12：00～13：00		8F	801
栄養委員会	10月30日(金)	12：00～13：00		8F	802
小児医療委員会 事故予防検討会	10月30日(金)	12：00～13：00		12F	1201
発育委員会	10月30日(金)	12：00～13：00		12F	1203
新理事会	10月30日(金)	15：30～16：00		7F	702
合同委員会	10月31日(土)	12：00～13：00		7F	701+702



# 座長・演者へのご案内

## I. 座長の方へ

ご担当のセッション開始時間15分前までに 各会場の次座長席まで直接お越しください。

## II. 演者の方へ

### 1. 口演(PC発表)

#### (1)発表時間

- |                 |          |     |       |    |
|-----------------|----------|-----|-------|----|
| ●特別講演・招待講演・教育講演 | 発表       | 45分 | ・質疑応答 | 5分 |
| ●シンポジウム         | 座長の指示による |     |       |    |
| ●一般口演           | 発表       | 6分  | ・質疑応答 | 4分 |

発表時間は厳守してください。

発表終了1分前に黄色ランプ、終了時に赤ランプを点灯いたします。

#### (2)発表形式

すべて、PCによる発表のみ（1面）となります。その他スライド・ビデオなどは使用できませんのでご注意ください。アプリケーションは、Windows、Power Point 2000/2003/2007をご使用ください。

発表用ファイルについては、原則として、USBメモリあるいはCD-Rでの持込みのみとさせていただきます。動画をご利用の場合、ならびにMacintoshでの発表の場合はPC本体、変換コネクタをお持込みください。

#### (3)発表方法

発表開始時間の30分前までにPCセンターにて試写を行ってください。PCセンターにてご持参いただきましたUSBメモリあるいはCD-Rから発表用ファイルを取り込み、発表会場に転送しスタンバイいたします。

発表後、コピーファイルについては、主催者側にて責任を持って消去いたします。

##### <PC受付>

※セミナー開始、30分前までに「PCセンター」にて受付を終えてください。

【場 所】 5F PCセンター（大ホールホワイエ）

【開設時間】 10月29日(木) 13:00～17:00

10月30日(金) 8:00～17:00

10月31日(土) 8:00～16:00

※発表前日でも受付が可能です。朝一番の発表の方は前日受付をお勧めいたします。

#### (4)当日の流れ

- 発表開始時間の30分前までにPCセンターで備え付けのPCで発表ファイルの動作を確認してください。PC受付の際に、係員がお預かりしたデータを事務局のPCにコピーいたします。
- 受付でのデータ編集はお断りします。また受付後、データを修正された場合は、再度受付をしてください。
- 発表会場ではデータの修正はできませんので、予めご了承ください。

- 演題の発表の順番が来た時には最初のスライドをスクリーンへ投影いたします。原則として、発表者に演台上にてスライド操作していただきます。また演台にレーザーポインターを用意しておりますのでご利用ください。
- ※コピーされたデータは学会終了後、主催者側で責任を持って消去いたします。

## (5)発表データ作成について

動画がある場合、Macintoshでの発表の場合は必ずPC本体を持込んでください。Windows（動画なし）の場合はデータでの持込のみとさせていただきます。

- 発表データはUSBかCD-Rにてご持参ください。なお、スクリーンは1面です。
- フォントは画面レイアウトのバランスや文字化けを防ぐためOSに標準でインストールされているものでお願いいたします。下記のフォントを推奨いたします。  
MSゴシック・MSPゴシック・MS明朝・MSP明朝  
Arial・Arial Black・Century・Century Gothic
- ファイル名は「演題番号\_演題者名.ppt」としてください。  
(例：S1-01\_小児花子.ppt/O1-001\_保健太郎.ppt) ※注「.ppt」は拡張子（英数半角）
- Macintoshでの発表をご希望の場合は、PC本体をお持込ください。  
バックアップデータも併せてお持ちください。
- スライド・ビデオは使用できませんのでご注意ください。
- 発表の30分前までに、PC受付にてご自身の発表データを確認後、会場内の次演者席にてお待ちください。本体をお持込の場合はPC受付にてデータの確認のみを行い、ご自身で会場内へ運んでいただき会場内におりますオペレーターにお渡しいただき、セッション終了後ご自身でお引取りをお願いいたします。
- OSとアプリケーションは以下のものをご用意いたします。  
OS：Windows（2000以降）  
アプリケーション：Power Point 2000/2003/2007
- ご持参いただくメディアには、当日発表されるデータ（完成版）以外のデータを入れないようにしてください。
- 発表データ作成後、作成したパソコン以外のパソコンで正常に動作するかチェックしてください。

## (6)PC本体を持込まれる場合の注意事項

- 会場内での接続コネクタは、D-sub 15 pin タイプです。PCの外部モニター出力端子の形状をご確認ください。変換コネクタが必要な場合はご持参ください。
- ACアダプターは各自ご持参ください。
- 接続トラブルなどの場合に備え、バックアップデータを必ずお持ちください。

## (7)動画を使用される場合の注意事項 動画使用の方は本体持込を推奨します。

- 動画や音声をご使用になる場合は、PCセンターで必ずお知らせください。
- 動画の参照ファイルがある場合は、発表データと一緒に動画データを一つのフォルダに入れてください。
- Windows の場合、XP（OS）及びWindows Media Player 9 の初期状態に含まれるコーデックで再生できる動画ファイルをお持ちください（動画ファイルはMPEG1形式を推奨します）。
- PC本体を持込みの場合、バッテリーでのご発表はトラブルの原因になります。必ず電源アダプタをご用意ください。
- メディアを介したウイルス感染の事例がありますので、最新のウイルス駆除ソフトでチェックしてください。

## 2. ポスター

### (1)ポスター発表

月日	貼付	閲覧	発表	撤去
10月30日(金)	8:00~14:00(全演題)	14:00~15:30	15:30~16:30(奇数のみ)	—
10月31日(土)	—	9:00~10:40	10:40~11:40(偶数のみ)	11:40~12:10(全演題)

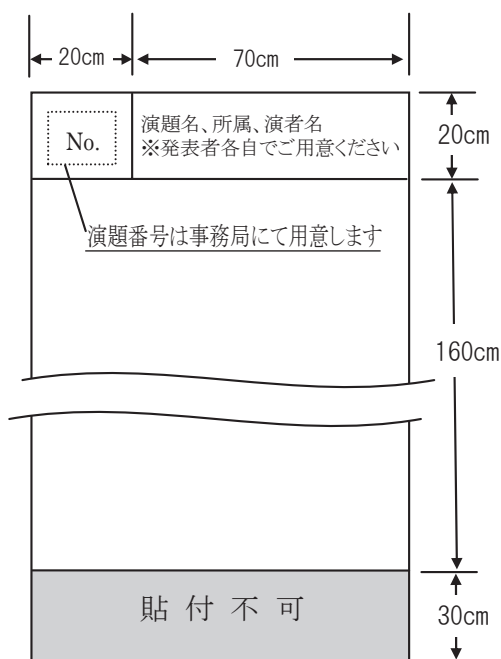
※奇数・偶数にかかわらず、貼付はすべて10月30日(金) 8:00~14:00、撤去はすべて10月31日(土) 11:40~12:10です。

ポスターパネルは縦180cm、横90cmです。パネル上部20cmは演題番号(事務局で用意します)、演題名、所属、演者名に使用してください。

掲示有効スペースは160cm×90cmです。

### (2)発表方法

自由討論です。発表者は指定された時刻に、ポスターボードの前で待機してください。



## III. 質疑応答について

- (1)活発な発言・討論を歓迎します。
- (2)口演会場では、あらかじめマイクの前で待機し、座長の指示に従い、所属・氏名を述べた後、簡潔明瞭をお願いいたします。

# 日本小児保健学会 会頭一覽

回 (開催年月)	開催地	会 頭
第1回 (1945年11月)	東 京	齋藤 文雄
第2回 (1955年10月)	阪 岡	西沢 義人
第3回 (1956年10月)	福 岡	遠城寺宗徳
第4回 (1957年 9 月)	仙 台	佐野 保
第5回 (1958年 9 月)	東 京	中村 文弥
第6回 (1959年12月)	名古屋	坂本 陽
第7回 (1960年11月)	東 京	小林 彰
第8回 (1961年11月)	広 島	大谷 敏夫
第9回 (1962年10月)	新 潟	小林 収
第10回 (1963年10月)	熊 本	貴田 丈夫
第11回 (1964年10月)	金 沢	佐川 一郎
第12回 (1965年11月)	京 都	永井 秀夫
第13回 (1966年10月)	東 京	斎藤 潔
第14回 (1967年10月)	岡 山	浜本 英次
第15回 (1968年10月)	札 幌	南浦 邦夫
第16回 (1969年10月)	東 京	内藤寿七郎
第17回 (1970年10月)	久留米	船津維一郎
第18回 (1971年10月)	盛 岡	若生 宏
第19回 (1972年11月)	群 馬	松村 龍雄
第20回 (1973年10月)	徳 島	宮尾 益英
第21回 (1974年11月)	東 京	国分 義行
第22回 (1975年10月)	青 森	泉 幸雄
第23回 (1976年10月)	長 崎	浅野 清治
第24回 (1977年10月)	神奈川	入江 英博
第25回 (1978年10月)	鳥 取	堀田 正之
第26回 (1979年11月)	東 京	林 路彰
第27回 (1980年10月)	東 京	中山健太郎
第28回 (1981年 9 月)	北 海 道	中尾 亨
第29回 (1982年 9 月)	沖 縄	知念 正雄
第30回 (1983年10月)	埼 玉	高木 泰
第31回 (1984年10月)	京 都	楠 智一
第32回 (1985年10月)	秋 田	東 音高
第33回 (1986年10月)	東 京	植田 穰
第34回 (1987年11月)	高 知	尾木文之助
第35回 (1988年10月)	新 潟	堺 薫
第36回 (1989年11月)	広 島	清水 凡生
第37回 (1990年10月)	神奈川	水原 春郎
第38回 (1991年 9 月)	旭 川	吉岡 一
第39回 (1992年11月)	鳥 根	森 忠三
第40回 (1993年10月)	金 沢	四家正一郎
第41回 (1994年 9 月)	水 戸	澤田俊一郎
第42回 (1995年10月)	長 崎	辻 芳郎
第43回 (1996年 9 月)	神奈川	小宮 弘毅
第44回 (1997年10月)	京 都	澤田 淳
第45回 (1998年 9 月)	東 京	前川 喜平
第46回 (1999年10月)	札 幌	南部 春生
第47回 (2000年11月)	高 知	隆信・喜多村 勇
第48回 (2001年11月)	東 京	青木 繼稔
第49回 (2002年10月)	神 戸	中村 肇
第50回 (2003年10月)	鹿 児 島	鉦之原 昌
第51回 (2004年11月)	盛 岡	千田 勝一
第52回 (2005年10月)	下 関	古川 漸
第53回 (2006年10月)	山 梨	大山 健司
第54回 (2007年 9 月)	群 馬	森川 昭廣
第55回 (2008年 9 月)	札 幌	堤 裕幸
第56回 (2009年10月)	大 阪	大藪 恵一

# 日程表 第1日目 10月29日(木)

	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
第1会場 大ホール		大阪小児保健研究会との合同シンポジウム・大阪小児保健研究会第50回記念講演				
第2会場 特別会議場			理事・支部長会	代議員会		
第3会場 小ホール		DENVERⅡ 講習会				
第4会場 1009						
第5会場 1008						
第6会場 1004・1005						
第7会場 1006・1007						
ポスター会場 機器展示・ドリンク 1001～1003						

# 日程表 第2日目 10月30日(金)

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00
第1会場 大ホール		特別講演 座長：衛藤 隆 演者：中村 安秀	教育講演 1 座長：小川 實 演者：藤村 正哲	会頭講演 座長：五十嵐 隆 演者：大庭 恵一	
第2会場 特別会議場			教育講演 2 座長：澤田 淳 演者：服部 益治		
第3会場 小ホール			教育講演 3 座長：西田 勝 演者：栗原 まな		総会
第4会場 1009			一般口演 3 発達障害 座長：小枝 達也 O1-15～O1-21、O1-24		
第5会場 1008			一般口演 5 育児 I 座長：草川 功 O1-29～O1-31、 O1-33～O1-35		
第6会場 1004・1005			一般口演 7 学校保健 座長：大西 文子 O1-43～O1-49		
第7会場 1006・1007					
ポスター会場 機器展示・ドリンク 1001～1003			ポスター貼付 機器展示		

12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
	招待講演 1 座長：大橋 一友 演者：田尻由真子	シンポジウム 座長：奥山真紀子 小林美智子 演者：奥山真紀子 佐藤 拓代 中板 育美 加藤 隼子 西澤 哲				
ランチョンセミナー1 子どもの成長発達から学ぶことー成長曲線が教えてくれるー 座長：神崎 晋 演者：間部 裕代 大日本住友製薬(株) 日本ケミカルリサーチ(株)					一般口演 1 被虐待 座長：山田 和子 O1-01～O1-07	
					一般口演 2 周産期 座長：鈴木千鶴子 O1-08～O1-14	
ランチョンセミナー2 座長：五十嵐 隆 [患者・家族とのコミュニケーションの重要性] 演者：牧 一郎 [患者・家族との関わり方の実際] 演者：岡田 正幸 小野薬品工業(株)					一般口演 4 社会環境・救急 座長：片岡 直樹 O1-22、O1-23、 O1-25～O1-28	
ランチョンセミナー3 日常生活に隠れたファブリー病～手足の痛みを訴える子、暑さに弱い子はいませんか？～ 座長：酒井 規夫 演者：大橋 十也 ジェンザイム・ジャパン(株)					一般口演 6 栄養他 座長：衣笠 昭彦 O1-36～O1-42	
ランチョンセミナー4 The history of child health in Latin America: Uruguay's contribution to the international child rights approach to health, 1930-1940 座長：大園 恵一 演者：Anne-Emanuelle Birn, MA, ScD, ノボルディスクファーマ(株)					一般口演 8 国際保健・プレバレーション 座長：山崎 嘉久 O1-50～O1-56	
					一般口演 9 傷害 座長：山中 龍宏 O1-57～O1-63	
	ポスター貼付 機器展示		ポスター閲覧	ポスター発表		

# 日程表 第3日目 10月31日(土)

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00
第1会場 大ホール		教育講演 4 座長：山野 恒一 演者：新平 鎮博	招待講演 2 座長：竹内 徹 演者：船戸 正久		
第2会場 特別会議場		教育講演 5 座長：金子 一成 演者：原田 正平			ランチョンセミナー5 家庭・学校・地域 をつなぐ発達障害 児の支援 座長：日暮 眞 演者：石崎 優子 日本イーライリリー㈱
第3会場 小ホール		教育講演 6 座長：庵原 俊昭 演者：宮川 広実			
第4会場 1009					ランチョンセミナー6 HPVワクチンに ついて ー子宮頸癌予防の 時代ー 座長：加藤 達夫 演者：八重樫伸生 万有製薬㈱
第5会場 1008					ランチョンセミナー7 SGA児をめぐる 諸問題 座長：金子 一成 演者：板橋家頭夫 ファイザー㈱
第6会場 1004・1005					ランチョンセミナー8 学校における運動器 検診の整備・充実に向 けて ー発育期のス ポーツ傷害の予防ー 座長：清野 佳紀 演者：武藤 芳照 帝人ファーマ㈱
第7会場 1006・1007					
ポスター会場 機器展示・ ドリンク 1001～1003			ポスター閲覧 機器展示	ポスター発表	ポスター撤去



13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
	<p>市民公開講座 1 「すくすく育てーこころとからだ」 座長：谷池雅子、永井利三郎 演者：三善陽子、加藤久美、小枝達也</p>			<p>市民公開講座 2 「子育てにもっと笑顔を」 座長：清野佳紀 演者：北畑英樹</p>	
	<p>一般口演10 発達障害・他 座長：伊藤智恵子 O2-01～O2-07</p>				
	<p>一般口演11 育児Ⅱ 座長：平岩 幹男 O2-08～O2-14</p>				
	<p>一般口演12 感染・予防 座長：中野 貴司 O2-15～O2-21</p>				
	<p>一般口演13 慢性疾患 座長：高田 哲 O2-22～O2-28</p>	<p>骨疾患講演 (他研究事業)</p>			
	<p>一般口演14 地域保健 座長：清水 教一 O2-29～O2-35</p>	<p>女性支援アンケート (他研究事業)</p>			
	<p>一般口演15 ライフステージ 座長：落合富美江 O2-36～O2-42</p>	<p>第11回子どもの防煙研究集会 (他研究事業)</p>			

## 講演等一覧

### 特別講演

- 第2日目 10月30日(金) 9:00-9:50 第1会場  
座長 衛藤 隆 (東京大学大学院教育学研究科身体教育学コース、小児保健協会)  
子どもの健康に国境はない  
演者 中村 安秀 (大阪大学大学院人間科学研究科国際協力論)

### 会頭講演

- 第2日目 10月30日(金) 11:00-11:30 第1会場  
座長 五十嵐 隆 (東京大学大学院医学系研究科小児医学講座小児科)  
親と子の対話を内分泌学からみると  
演者 大藪 恵一 (大阪大学大学院医学系研究科小児科学)

### 招待講演 1

- 第2日目 10月30日(金) 13:00-13:50 第1会場  
座長 大橋 一友 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻・生命育成看護科学)  
「こうのとりのゆりかご」が問いかけるいのち  
演者 田尻由貴子 (医療法人聖粒会 慈恵病院看護部)

### 招待講演 2

- 第3日目 10月31日(土) 9:40-10:30 第1会場  
座長 竹内 徹 (元大阪府立母子保健総合医療センター)  
新生児医療の進歩と生命倫理  
演者 船戸 正久 (淀川キリスト教病院小児科)

### 教育講演 1

- 第2日目 10月30日(金) 10:00-10:50 第1会場  
座長 小川 實 (大阪小児科医会)  
新生児救急医療の発展と課題  
演者 藤村 正哲 (大阪府立母子保健総合医療センター)

### 教育講演 2

- 第2日目 10月30日(金) 10:00-10:50 第2会場  
座長 澤田 淳 (京都市子ども保健医療相談・事故防止センター 京(みやこ)あんしんこども館)  
チャイルドシート使用100%へ、CPSをご存じですか  
演者 服部 益治 (自動車乗車中の子どもの安全推進合同委員会、兵庫医科大学小児科)

### 教育講演 3

- 第2日目 10月30日(土) 10:00-10:50 第3会場  
座長 西田 勝 (枚方療育園)  
小児の高次脳機能障害：発達障害から後天性障害にいたるまで  
演者 栗原 まな (神奈川県総合リハビリテーションセンター小児科)

## 教育講演 4

第3日目 10月31日(土) 8:30-9:20 第1会場

座長 山野 恒一 (大阪市立大学医学研究科発達小児医学)

子どもが見えてくる乳幼児健診へのアプローチ  
～健診で何ができるか見直してみませんか？

演者 新平 鎮博 (大阪市健康福祉局、兼大阪市保健所)

## 教育講演 5

第3日目 10月31日(土) 8:30-9:20 第2会場

座長 金子 一成 (関西医科大学小児科)

子どもをタバコの害から守るために小児保健医療者の果たすべき役割

演者 原田 正平 (国立成育医療センター成育政策科学研究部成育医療政策科学研究室)

## 教育講演 6

第3日目 10月31日(土) 8:30-9:20 第3会場

座長 庵原 俊昭 (国立病院機構三重病院)

予防接種の最近の話題

演者 宮川 広実 (大阪府立公衆衛生研究所)

## シンポジウム

子ども虐待の「予防」を考える

－発生予防・再発防止、そして世代間連鎖を断つために－

第2日目 10月30日(金) 14:00~15:30 第1会場

座長 奥山真紀子 (国立成育医療センターこころの診療部)

小林美智子 (大阪府立母子保健総合医療センター発達小児科)

(1) 虐待死亡事例検証からみえる発生予防・再発防止

奥山真紀子 (国立成育医療センターこころの診療部)

(2) 妊娠中・乳児期・幼児期の保健活動が発生予防の鍵

佐藤 拓代 (大阪府富田林保健所)

(3) 保健だからできる在宅児の再発防止のための支援

中板 育美 (国立保健医療科学院)

(4) 市町村ネットワークの挑戦：親と子の在宅支援

加藤 曜子 (流通科学大学サービス産業学部)

(5) 在宅児の「こころ」をまもる：

虐待傾向のある保護者と暮らす子どもへの心理的支援のあり方

西澤 哲 (山梨県立大学人間福祉部福祉コミュニティ学科)

## 市民公開講座 1 すくすく育て—こころとからだ

第3日目 10月31日(土) 14:00~16:00 第1会場

座長 谷池 雅子 (大阪大学大学院医学系研究科子どものこころの分子統御機構研究センター)  
永井利三郎 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻生命育成看護科学)

演者 三善 陽子 (大阪大学大学院医学系研究科小児科学)

「子どもの健康なからだを育む」

加藤 久美 (大阪大学大学院医学系研究科子どものこころの分子統御機構研究センター)

「よい眠りと子どもの健やかな育ち」

小枝 達也 (鳥取大学地域学部地域教育学科)

「気になる子どものこころを育む~乳児期から学校へ」

## 市民公開講座 2 子育てにもっと笑顔を

第3日目 10月31日(土) 16:10~17:20 第1会場

座長 清野 佳紀 (大阪厚生年金病院)

演者 北畑 英樹 (かしわ保育園、児童精神科医)

## 大阪小児保健研究会との合同シンポジウム・大阪小児保健研究会第50回記念講演

第1日目 10月29日(木) 13:30~18:00 第1会場

総合司会 岡本 伸彦 (大阪小児保健研究会)

記念講演 1 子どもの脳を守る

座長 富和 清隆 (京都大学大学院遺伝カウンセラー・コーディネーターユニット)

演者 山崎 麻美 (国立病院機構大阪医療センター)

記念講演 2 ラジオからみた遊びの天才たち

座長 永井利三郎 (大阪大学大学院医学系研究科保健医学専攻)

演者 道上 洋三 (朝日放送パーソナリティ)

記念講演 3 格差社会と子どもの貧困

座長 小林陽之助 (大阪総合保育大学)

演者 浅井 春夫 (立教大学)

記念講演 4 童子の世界

座長 岡本 伸彦 (大阪府立母子保健総合医療センター)

演者 藪内佐斗司 (彫刻家、東京藝術大学大学院 せんとくんの生みの親)

## ランチオンセミナー 1

第2日目 10月30日(金) 12:00-12:50 第2会場

座長 神崎 晋 (鳥取大学医学部 周産期・小児医学分野)

子どもの成長発達から学ぶこと -成長曲線が教えてくれる-

演者 間部 裕代 (熊本大学医学部附属病院 発達小児科)

共催：大日本住友製薬株式会社／日本ケミカルリサーチ株式会社

## ランチョンセミナー 2

第2日目 10月30日(金) 12:00-12:50 第4会場  
座長 五十嵐 隆 (東京大学大学院医学系研究科小児医学講座小児科)

「患者・家族とのコミュニケーションの重要性」  
演者 牧 一郎 (市立池田病院)

「患者・家族との関わり方の実際」  
演者 岡田 正幸 (大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター・小児科)

共催：小野薬品工業株式会社

## ランチョンセミナー 3

第2日目 10月30日(金) 12:00-12:50 第5会場  
座長 酒井 規夫 (大阪大学大学院医学系研究科小児科学)

日常生活に隠れたファブリー病～手足の痛みを訴える子、暑さに弱い子はいませんか？～  
演者 大橋 十也 (東京慈恵会医科大学 DNA医学研究所 遺伝子治療研究部)

共催：ジェンザイム・ジャパン株式会社

## ランチョンセミナー 4

第2日目 10月30日(金) 12:00-12:50 第6会場  
座長 大藺 恵一 (大阪大学大学院医学系研究科小児科学)

The history of child health in Latin America: Uruguay's contribution to the international child rights approach to health, 1900-1940  
演者 Anne-Emanuelle Birn, MA, ScD, (Associate Professor and Canada Research Chair in International Health, University of Toronto)

共催：ノボノルディスクファーマ株式会社

## ランチョンセミナー 5

第3日目 10月31日(土) 11:40-12:30 第2会場  
座長 日暮 眞 (高崎健康福祉大学大学院健康福祉学研究科)

家庭・学校・地域をつなぐ発達障害児の支援  
演者 石崎 優子 (関西医科大学小児科学教室)

共催：日本イーライリリー株式会社

## ランチョンセミナー 6

第3日目 10月31日(土) 11:40-12:30 第4会場  
座長 加藤 達夫 (国立成育医療センター)

HPVワクチンについて -子宮頸癌予防の時代-  
演者 八重樫伸生 (東北大学大学院医学系研究科 婦人科分野)

共催：万有製薬株式会社

## ランチョンセミナー 7

第3日目 10月31日(土) 11:40-12:30 第5会場

座長 金子 一成 (関西医科大学小児科学教室)

### SGA児をめぐる諸問題

演者 板橋家頭夫 (昭和大学医学部小児科学教室)

共催：ファイザー株式会社

## ランチョンセミナー 8

第3日目 10月31日(土) 11:40-12:30 第6会場

座長 清野 佳紀 (大阪厚生年金病院)

### 学校における運動器検診の整備・充実に向けて —発育期のスポーツ傷害の予防—

演者 武藤 芳照 (東京大学大学院教育学研究科身体教育学講座)

共催：帝人ファーマ株式会社

第1会場 5F 大ホール

大阪小児保健研究会との合同シンポジウム・大阪小児保健研究会第50回記念講演

▶13:30-18:00

総司会：岡本 伸彦（おかもと のぶひこ） 大阪小児保健研究会

**記念1** 座長：富和 清隆（とみわ きよたか） 京都大学大学院 遺伝カウンセラー・コーディネーターユニット

子どもの脳を守る

山崎 麻美（やまさき まみ）

独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 脳神経外科

**記念2** 座長：永井利三郎（ながい としさぶろう） 大阪大学大学院医学系研究科保健医学専攻 生命育成看護科学

ラジオからみた遊びの天才たち

道上 洋三（どうじょう ようぞう）

朝日放送パーソナリティ

**記念3** 座長：小林陽之助（こばやし ようのすけ） 大阪総合保育大学

格差社会と子どもの貧困

浅井 春夫（あさい はるお）

立教大学

**記念4** 座長：岡本 伸彦（おかもと のぶひこ） 大阪府立母子保健総合医療センター

童子の世界

藪内佐斗司（やぶうち さとし）

彫刻家、東京藝術大学大学院 せんとかんの生みの親

## 第2日目 10月30日 (金)

### 第1会場 5F 大ホール

#### 特別講演

▶ 9:00-9:50

座長：衛藤 隆 (えとう たかし) 東京大学大学院教育学研究科身体教育学コース、  
小児保健協会

#### 子どもの健康に国境はない

中村 安秀 (なかむら やすひで)  
大阪大学大学院人間科学研究科 国際協力論

#### 教育講演1

▶ 10:00-10:50

座長：小川 實 (おがわ みのる) 大阪小児科医会

EL1

#### 新生児救急医療の発展と課題

藤村 正哲 (ふじむら まさのり)  
大阪府立母子保健総合医療センター

#### 会頭講演

▶ 11:00-11:30

座長：五十嵐 隆 (いがらし たかし) 東京大学大学院医学系研究科小児医学講座小児科

#### 親と子の対話を内分泌学からみてみると

大藪 恵一 (おおぞの けいいち)  
大阪大学大学院医学系研究科小児科学

#### 招待講演1

▶ 13:00-13:50

座長：大橋 一友 (おおはし かずとも) 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻  
生命育成看護科学

IL1

#### 「こうのとりのゆりかご」が問いかけるいのち

田尻由貴子 (たじり ゆきこ)  
医療法人聖粒会 慈恵病院 看護部



第1会場 5F 大ホール

シンポジウム

子ども虐待の「予防」を考えるー発生予防・再発防止、そして世代間連鎖を断つためにー

▶ 14:00-15:30

座長：奥山眞紀子（おくやま まきこ） 国立成育医療センター こころの診療部  
小林美智子（こばやし みちこ） 大阪府立母子保健総合医療センター 発達小児科

**SY-01** 虐待死亡事例検証からみえる発生予防・再発予防

奥山眞紀子（おくやま まきこ）  
国立成育医療センター こころの診療部

**SY-02** 妊娠中・乳児期・幼児期の保健活動が発生予防の鍵

佐藤 拓代（さとう たくよ）  
大阪府富田林保健所

**SY-03** すべての親子にとってやさしいまちへ～保健だからできる在宅児の再発防止のための支援～

中板 育美（なかいた いくみ）  
国立保健医療科学院

**SY-04** 市町村ネットワークの挑戦：親と子の在宅支援

加藤 曜子（かとう ようこ）  
流通科学大学医療福祉サービス学科

**SY-05** 在宅児の「こころ」をまもる：  
虐待傾向のある保護者と暮らす子どもへの心理的支援のあり方

西澤 哲（にしざわ さとる）  
山梨県立大学 人間福祉部 福祉コミュニティ学科

第2会場 12F 特別会議場

教育講演2

▶ 10:00-10:50

座長：澤田 淳 (さわだ ただし) 京都市子ども保健医療相談・事故防止センター 京  
(みやこ) あんしんこども館

EL2

チャイルドシート使用100%へ、CPSをご存じですか

服部 益治 (はっとり ますじ)

自動車乗車中の子どもの安全推進合同委員会、兵庫医科大学小児科

ランチョンセミナー1

▶ 12:00-12:50

座長：神崎 晋 (かざき すすむ) 鳥取大学医学部 周産期・小児医学分野

LS1

子どもの成長発達から学ぶこと -成長曲線が教えてくれる-

間部 裕代 (まべ ひろよ)

熊本大学医学部附属病院 発達小児科

共催：大日本住友製薬株式会社／日本ケミカルリサーチ株式会社

一般演題(口演1)

被虐待

▶ 16:30-17:40

座長：山田 和子 (やまだ かずこ) 和歌山県立医大保健看護学部

O1-01

教員に対する家庭生活習慣に関する調査結果から見た性の規範意識・価値観の検討～性的虐待予防教育のための基礎調査～

堀江美智子 (ほりえ みちこ)

大阪教育大学研究科 家政教育専攻

O1-02

小児硬膜下血腫における虐待の関与についての検討

矢富 裕子 (やとみ ゆうこ)

東京女子医科大学東医療センター 小児科

O1-03

乳児院での子育て・親支援＝乳児院ではまともな子育て、親支援はできないのか＝

澤田 敬 (さわだ けい)

高知県立中央児童相談所

O1-04

母親の育児能力欠如による被虐待児の一例

井上美沙子 (いのうえ みさこ)

東邦大学医療センター大橋病院小児科

O1-05

医療機関と行政機関との連携～虐待の発見と防止のために

園府寺 美 (こうでら うらら)

社会医療法人 真美会 中野こども病院

O1-06

虐待防止をめざした「医療保健連携会議」の現状と課題

逸見 京子 (へんみ きょうこ)

大阪府豊中保健所

O1-07

児童虐待予防のための前向き子育てプログラム(トリプルP)の地域実践と評価

柳川 敏彦 (やながわ としひこ)

和歌山県立医科大学保健看護学部

## 第3会場 5F 小ホール

### 教育講演3

▶ 10:00-10:50

座長：西田 勝（にしだ まさる） 枚方療育園

EL3

小児の高次脳機能障害：発達障害から後天性障害にいたるまで

栗原 まな（くりはら まな）

神奈川県総合リハビリテーションセンター 小児科

### 一般演題(口演2)

#### 周産期

▶ 16:30-17:40

座長：鈴木千鶴子（すずき ちづこ） 名古屋第一赤十字病院 小児科

O1-08

当院周産期センターへ10年間に入院した患者に対するアンケート調査

鬼頭 修（きとう おさむ）

名古屋第一赤十字病院 小児科

O1-09

Webカメラ導入による面会～Webカメラによる効果について～

古川 愛（ふるかわ めぐみ）

亀田メディカルセンター総合周産期母子医療センターNICU

O1-10

胎児期・新生児期の体重増加量と周産期指標の関連—将来の生活習慣病発症予防に向けて—

遠藤 有里（えんどう ゆり）

鳥取大学医学部保健学科母性・小児家族看護学講座

O1-11

NICUにおける経管栄養チューブの位置確認方法の見直し ～PHチェッカー使用の試み～

山内真由子（やまうち まゆこ）

聖路加国際病院 NICU

O1-12

産科施設における母乳育児支援の現状—「授乳・離乳支援ガイド」の視点から—

依田 卓（よだ たかし）

町田市民病院新生児科

O1-13

産後の母親の心理状態と母乳中免疫物質との関連

川野亜津子（かわの あつこ）

筑波大学大学院人間総合科学研究科

O1-14

新生児重症心疾患の見落としはないか＝市中産婦人科医院における全出生新生児に対する心エコースクリーニング検査の経験から＝

篠原 徹（しのはら とおる）

近畿大学小児科

一般演題(口演3)

発達障害

▶10:00-11:20

座長：小枝 達也 (こえだ たつや) 鳥取大学地域学部

**O1-15** 発達障害は増えているのか？発達障害専門外来の推移からその実態と変化の要因を探る

石崎 朝世 (いしざき あさよ)  
社団法人発達協会王子クリニック

**O1-16** 5歳児相談における行動観察によるスクリーニング法の開発

山本 知加 (やまもと ともか)  
大阪大学大学院医学系研究科子どものこころの分子統御機構研究センター

**O1-17** 堺市5歳児発達相談テスト事業の取り組み

村田 絵美 (むらた えみ)  
大阪大学大学院医学系研究科子どものこころの分子統御機構研究センター

**O1-18** 地域における発達障害に関する相談内容の年次変化

秋山千枝子 (あきやま ちえこ)  
あきやま子どもクリニック

**O1-19** 5歳児健診からみた行動特性の性差の検討

全 有耳 (ぜん ゆい)  
京都府中丹西保健所

**O1-20** 保育現場における「気になる子ども」の実態に関する調査

石岡 由紀 (いしおか ゆき)  
神戸親和女子大学発達教育学部

**O1-21** 幼稚園児の適応困難に関する保育者の意識調査 第3報 一公立幼稚園の分析から一

尾崎 啓子 (おざき けいこ)  
埼玉大学教育学部附属教育実践総合センター

**O1-24** 「流山市療育相談事業の現況と評価(その1)」ー相談児の基本状況についてー

木村 達弥 (きむら たつや)  
流山市立つばさ学園

ランチョンセミナー2

▶12:00-12:50

座長：五十嵐 隆 (いがらし たかし) 東京大学大学院医学系研究科小児医学講座小児科

**LS2** 「患者・家族とのコミュニケーションの重要性」

牧 一郎 (まき いちろう)  
市立池田病院

「患者・家族との関わり方の実際」

岡田 正幸 (おかだ まさゆき)  
大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター・小児科

共催：小野薬品工業株式会社

第4会場 10F 1009

一般演題(口演4)

社会環境・救急

▶ 16:30-17:30

座長：片岡 直樹 (かたおか なおき) Kids 21子育て研究所

**01-22** 幼児の生活習慣に及ぼすメディアの影響について—テレビゲーム習慣が生活習慣に及ぼす影響—

三宅 孝昭 (みやけ たかあき)

大阪府立大学  
岡山大学大学院保健学研究科

**01-23** 1歳半児がテレビの近くで過ごす時間と発達

谷村 雅子 (たにむら まさこ)

国立成育医療センター研究所 成育社会医学研究部

**01-25** JCS における社会性の発達と環境要因に関する検討

小枝 達也 (こえだ たつや)

鳥取大学地域学部  
JST RISTEX, JCS Group

**01-26** 小児救急医療における救急搬送の実態

福田 清香 (ふくだ さやか)

国立成育医療センター 総合診療部

**01-27** 豊能広域子ども急病センター開設から5年目を迎えて

山本 威久 (やまもと たけひさ)

箕面市立病院小児科

**01-28** 小児救急電話相談の研修についての検討

福井 聖子 (ふくい まさこ)

大阪小児科医会

一般演題(口演5)

育児 I

▶ 10:00-11:00

座長：草川 功 (くさかわ いさお) 聖路加国際病院小児科

**O1-29** 三重における乳児発達コホート研究の実施経験と協力者の維持についての検討

山川 紀子 (やまかわ のりこ)

三重中央医療センター 臨床研究部・小児科  
JST RISTEX, JCS Group

**O1-30** 政令指令都市K市公立保育所における保小連携の実態(2)

瀬戸 淳子 (せと じゅんこ)

帝京平成大学

**O1-31** 長時間保育園の保護者への支援的役割に関する実証研究—育児環境と育児ストレスの実態から—

渡辺多恵子 (わたなべ たえこ)

筑波大学大学院人間総合科学研究科

**O1-33** 幼児期の生活習慣と身体発育に関する疫学調査(第2報)—親の生活リズムとの関連—

木村 真司 (きむら しんじ)

鳥取大学医学部保健学科母性・小児家族看護学講座

**O1-34** 肢体不自由児の母親における社会資源の利用プロセスの検討

中井 敦美 (なかい あつみ)

筑波大学大学院人間総合科学研究科

**O1-35** 不妊治療によって妊娠した女性の母性不安とアイデンティティ

岡田 啓子 (おかだ けいこ)

白百合女子大学大学院文学研究科

ランチョンセミナー3

▶ 12:00-12:50

座長：酒井 規夫 (さかい のりお) 大阪大学大学院医学系研究科小児科学

LS3

日常生活に隠れたファブリー病～手足の痛みを訴える子、暑さに弱い子はいませんか?～

大橋 十也 (おおはし とうや)

東京慈恵会医科大学 DNA医学研究所 遺伝子治療研究部

共催：ジェンザイム・ジャパン株式会社